



Kosei Miyamoto

宮本 紘成

海星（三重）3年

遊撃手／170cm75kg／右投右打

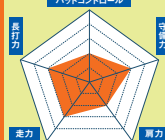
上背はないものの下半身はたくましく、それでいてスピード抜群。人工芝のグラウンドなら、一塁駆け抜けが4秒を切る。打撃では球に合わせて無駄なく振り、強振しなくても左翼席へ振り込む。練習試合では木製バットも使いながら、通算本塁打が20本を超えた。守備では打球に対するアプローチに秀でており、走攻守で能力が高い。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 走攻守の能力の高さ、スピード
- 課題 もう1ランクのスケールアップ
- 夏の期待 ブロ入りへ向けた強いアピール



バットコントロール



Koki Motoki

元木 琥己

綾羽（滋賀）3年

投手／181cm79kg／右投右打

最速144キロの本格派右腕。昨夏の甲子園では2試合にリリーフ登板していずれも無失点に抑えた。現時点で進学を明言しているが、プロのスカウトも視察に訪れている。以前からのストレート中心に押ししていく投球に加え、今年に入ってから変化球をうまく使ってゲームメイクできるようになり、先発完投できる技を手に入れた。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 ストレートで強きに押す投球
- 課題 絶対的なボールの習得
- 夏の期待 絶対的エースとして再び甲子園へ



持ち球クオリティー



Yugo Suzuki

鈴木 悠悟

中京（岐阜）3年

投手／177cm73kg／右投右打

最速147キロのストレートをピンツと決め、同じ腕の振りから投げけるスライダーで三振を量産。制球力も高く、コースへの出し入れを図りながら思い通りに打者を打ち取れる。センスある打撃や動きのよい遊撃守備で、野手でも期待できる能力の持ち主。必然的に投手としてのフィールディングも高水準で、終盤で送りバントを阻む。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 空振り奪えるスライダー
- 課題 本調子でなくとも強打線を封じる
- 夏の期待 大団日大&県岐阜商を抑え聖地へ



持ち球クオリティー



Riku Furukawa

古川 稟久

三重（三重）3年

投手／183cm78kg／右投右打

センバツで大きなインパクトを刻んだ速球派右腕。2回戦の大阪桐蔭戦で3回を投げて安打を許さず5奪三振、最速149キロを計測した。投手体型の体を躍動させ、思い切り腕を振って直線的に走るストレートをねじ込み、スライダーを曲げにかかると。バランスや指のかり、球そのものの魅力など、持っているポテンシャルが大きく開花した。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 全国に通用したスピードボール
- 課題 高めや左打者の外角へ放ける球
- 夏の期待 センバツのデキの維持



持ち球クオリティー



Shogo Sugimoto

杉本 将吾

近江（滋賀）3年

捕手／177cm84kg／右投右打

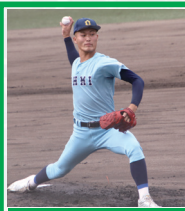
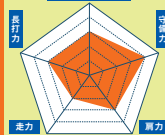
侍ジャパンU-18代表候補に選ばれた高校球界トップレベルの捕手。二塁送球で1秒8台を計測する強肩の持ち主で、打っても抜群の長打力を発揮する。絶妙なタイミングで投手に駆け寄り、捕手としての資質は高く評価されている。キャプテンシーにも定評があり、チーム内での信頼度は抜群。上のカテゴリーでも評価される選手だ。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 強肩と投手に対する包容力
- 課題 責任を背負い過ぎないように
- 夏の期待 チームを勝たせる存在に



バットコントロール



Kensuke Ueda

上田 健介

近江（滋賀）3年

投手／182cm84kg／右投右打

スリークォーターから力のあるストレートを投げ込む最速148キロ右腕。精度は高くはないものの、指にかかった時のストレートは一級品で、打ち返すのは容易ではない。これまでは制球に不安があったが、センバツの大垣日大戦では無四球で10回途中まで投げ抜いた。その後は右ヒジを痛めて登板から遠ざかっている。夏に復活できるか。

観戦ポイント3 箇条

- 長所 威力抜群のストレート
- 課題 まずはコンディションを完全に
- 夏の期待 本来のポテンシャルを発揮



持ち球クオリティー

